

2025 8月

宮永岳彦記念美術館だより

発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2
TEL / FAX 0463-78-9100



常設展示室

市民ギャラリーのご案内

入場無料

9月の市民ギャラリー展覧会の予定

和泉会(絵画展)	9月10日(水)～9月15日(月・祝)
木の葉会(絵画展)	9月17日(水)～9月21日(日)
佐藤庄市(絵画展)	9月24日(水)～9月28日(日)

※ 市民ギャラリーの予約はインターネットで行うようになりました。
※ 予約には事前に利用者登録が必要です。詳しくはHPをご覧ください。

ポストカード販売

人気の黒猫に、童画や挿絵など新デザインを加えたポストカードセット(4枚1組)が新たに仲間入りしました。美術館では、バラ売りもしています。

来月には、新商品のマスキングテープも発売予定。宮永作品の中でも特に人気の高い、猫の絵柄と可愛らしい子どもの絵柄の2種類をご用意しました。

どうぞお楽しみに!!

開館時間短縮のお知らせ

施設工事に伴い、閉館時間を変更します。
また、工事期間中は駐車場が利用できません。

8月1日(金)～8月31日(日)
午前10時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)



《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL0463-69-2641

8月の休館日：4日(月) 12日(火) 18日(月) 25日(月)

グラフィックデザイナー 宮永岳彦

2025. 6.7 SAT ▶ 12.7 SUN

展示作品より今月の一点
《週刊漫画 TIMES 表紙画》



1960年代、宮永は『週刊漫画 TIMES』の表紙を担当しました。季節を感じるモチーフを効果的に取り入れ、艶やかでありながら品のある女性を大胆かつユニークに描いています。

この作品は、1966年5月14日号の表紙画です。春の旅行シーズンをイメージして描かれており、ボストンバッグの形をした帽子についているワッペンには「TRAVEL」

「Hotel」と記され、春の花スイートピーがあしらわれています。女性の期待に満ちた眼差しと微笑んだ唇は、これから始まる旅に胸をときめかせているように見えます。美しい女性の表情とカラフルな色使い、ユニークなデザインは、人々の目を引き付けたことでしょう。

1960年代は、宮永がマスコミやジャーナリズムの世界で最も活躍した時代でした。「太陽が昇らぬ日があっても宮永のポスターを見ない日はない」と言われるほど、街には宮永のポスターがあふれ、類い稀なセンスを感じさせる斬新なデザインが多くの人々を魅了しました。

1966年 原画